

2015 年延世大学校スプリングスクール参加報告書

京都大学 法学研究科 張佳月

3月2日から23日まで韓国の延世大学で韓国語の勉強をしてきました。2012年夏、名古屋大学のAsia Campusというプログラムに参加して以来、二回目の交換留学です。

午前中は韓国語学堂で勉強しましたが、午後と土日は自由時間でした。もっとも感心したのは、そこで行われている中国と全く違う外国語教育システムです。授業はすべて韓国語で行われて、一日で読み書き、聞き取り、会話力がちゃんと鍛えられました。私は今まで、ずっと独学で韓国語を勉強しましたから、最初2-2級のクラスに配られて、そしてクラス全員が世界各地から来ましたが、みんなが何の不自由もなくペラペラに韓国語を駆使したシーンを見たとき、少し心配しました。私みたいな初心者に、すべて韓国語で授業を教えることは無理だと思っていましたが、知らないうちに私も先生の授業から様々な冗談まで、ほとんど分かるようになりました。その瞬間、私はようやく延世大学語学堂の教育システムに感服せずにはいられません。今までの外国語学習において、ずっと一つの疑惑を抱えています。それはいかに自分の外国語学力をただ読むことにとどめさせなく、日常の交流にも活かすということです。この三週間を通して、ようやくわかりました。もし字すら読めない初心者の段階から、ずっと native の話を聞いたり、自分の意見をできるだけ外国語で伝えたりすれば、必ず上達すると思います。韓国語学堂の教育システムが中国にも導入されたらいいと思います。

熱心に勉強する以外、楽しいこともいっぱいあります。わたしは、あちこちに行って、自分の肌で本物の韓国を感じました。何より嬉しいのは、久しぶりの大学時代の韓国人友達と会いました。韓国人の友達は私の語学力がこれだけ上達したことに驚きました。賞賛を受けて、私は再度今回のプログラムに参加するのはやりがいがあると実感しました。

卒業するまで、これが私の最後の交換留学かも知れませんが、わたしは世界に踏み出して、いろいろを体験して、探究する意欲が消えていません。本質的には、言語は道具であり、最終的な目的がもちろんその国の人と自由に意志疎通をするということです。今は、グローバル化の社会であり、そして私は将来外資系の弁護士事務に就職したいので、外国語をはじめ、仕事の関係で接触するその外国取引先の民族性と国の文化を詳しく知らなければなりません。つまり、彼らの企業文化及び人間関係の構築の仕方などに深い理解を持ってこそ、私の仕事が順調に進むことができると思います。それ以外、個人的に言えば、私は外国語の勉強と海外交流にずっと強い興味があります。将来出張でまたより遠いどこかに勉強したり、体験したりする可能性があるかなと思っています。

とにかく、今回は貴重な経験ができて、ありがたいです。卒論が切迫するので、韓国語を勉強する十分な時間があるかどうかはわからないけど、勉強しつづける願望はあります。いつかのいつかは、私が必ず韓国語をマスターします。そういう決心を持っていてこそ、これからどんなに忙しくても、わたしは勉強する原動力があります。

시간 진짜 빨리 지나갔습니다.

그 동안 한국어가 조금 조금 는 것 같습니다.

여러분에게 감사하고 있습니다.

지금부터, 아무리 바빠도 노력하겠습니다. 언젠가는 한국어를 마스터 할 것을 바 라 마지않다.